

評 価 ラ ン ク

[動植物]

今みられない----- 過去に兵庫県内で生息、生育が確認されているが、現在見られなくなり、県内での生息、生育の可能性がないと考えられる種
鳥類にあっては、過去に毎年又は通年見られたが、現在は数年に1度程度迷鳥としてしか見られなくなったものを含む。

Aランク ----- 兵庫県内において絶滅の危機に瀕している種
・ 全ての個体群で個体数が危機的な水準まで減少している。
・ 全ての生息地で生息条件が著しく悪化している。
・ 全ての個体群がその再生産能力を上回る捕獲・採取圧にされされている。
・ ほとんどの分布域で交雑可能な別種が侵入している。

Bランク ----- 兵庫県内において絶滅の危険が増大している種
・ 大部分の個体群で個体数が大幅に減少している。
・ 大部分の生息地で生息条件が明らかに悪化しつつある。
・ 大部分の個体群がその再生産能力を上回る捕獲・採取圧にされされている。
・ 分布域の相当部分に交雑可能な別種が侵入している。

Cランク ----- 兵庫県内において存続基盤が脆弱な種
・ 分布域の一部において個体数が減少している。
・ 分布域の一部において生息条件が悪化している。
・ 分布域の一部において過度の捕獲・採取圧の圧迫を受けている。
・ 分布域の一部において交雑可能な別種が侵入している。

要注目 ----- 貴重種（A、B、Cランク）に準ずる種として特に注目に値する種
・ 最近減少の著しい種
・ 特に優れた自然環境の指標となる種

地域限定貴重種 ----- 兵庫県全域で見ると貴重といえないが、県内の特定の地域においてはA、B、C、要注目のいずれかのランクに該当する程度の貴重性を有する種

要調査種 ----- 兵庫県での生息・生育の実態がほとんどわからないことなどにより、現在の知見では貴重性の評価ができないが、今後の調査によっては貴重種となる可能性のある種

[植物群落、地形、地質、自然景観]

Aランク ----- 規模的、質的に優れており貴重性の程度が最も高く、全国的価値に相当するもの。

Bランク ----- Aランクに準ずるもので、都道府県の価値に相当するもの

Cランク ----- Bランクに準ずるもので、市町村の価値に相当するもの。

要注目 ----- 人間生活との関わりを密接に示すもの、地元の人に愛されているもの等、貴重なもの（A、B、Cランク）に準じて保全に配慮すべきもの。